



農作物を守るため 「鳥獣被害防止実施隊」辞令交付

10月1日、ツキノワグマなどによる農作物の被害を防止・軽減する「白鷹町鳥獣被害対策実施隊」の辞令交付式が行われました。白鷹町猟友会に所属し狩猟免許のある37名の方が隊員に任命され、有害鳥獣の捕獲や駆除などの活動など行っていただくこととなりました。隊長には、西おきたま猟友会白鷹分会の海老名隆氏が就任し、「任命を受けた隊員として、自覚を持って地域に貢献していきたい」とあいさつされました。



美しい音色に癒されて 町立病院ピアノコンサート

9月2日、町立病院デイルームにて、東京音楽大学ピアノ科3年の藤島さつきさんによるピアノコンサートが開催されました。ドヴォルザークの「ユーモレスク」など馴染みのあるクラシックから、懐かしい「川の流れるように」など、アンコールを含め10曲を演奏していただきました。入院中の患者さんや付き添いのご家族の方など約50人がその美しい演奏に聞き入り、穏やかな時間を過ごしました。

白鷹町消防団（平成和団長）が防災功労者として内閣総理大臣表彰を受賞しました。
白鷹町消防団は、昨年7月の豪雨災害時、災害発生以降11日間でのべ1363人の団員が出動しました。土のう積みなどの水防作業やポンプでの排水作業、二次災害への警戒にあたるなど、災害現場で昼夜を問わ



白鷹町消防団が 内閣総理大臣表彰を受賞

ず町民の安全確保に尽力し人的被害を出さなかった防災活動が評価され、2月の消防庁長官表彰に続く受賞となりました。
内閣総理大臣表彰は県内の消防団では初の受賞となります。
おめでとうございます。



昨年7月の豪雨災害時の消防団による水防作業（山口地区）



総合防災訓練を実施
9月28日、鮎貝小学校周辺において、町総合防災訓練が行われました。訓練は、大雨により土砂災害警報が発令され最上川の堤防が決壊する恐れがあるとの想定で、町消防団や鮎貝各地区の自主防災組織などが参加し、水防訓練や負傷者の搬送訓練、避難時の応急給食訓練などを実施しました。また、大規模災害に備えて自衛隊も参加しての訓練となりました。町では、昨年今年と豪雨災害が発生しており、いつ起こるかわからない災害に備え、参加者は真剣に訓練に取り組みました。